



玉名ロータリークラブ週報

2018
2019



インスピレーションになるう

| | | | | | | | | |
|----------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R I 会長 | ■ | バ | リ | ー | ・ | ラ | シ | ン |
| 地区ガバナー | ■ | 高 | 山 | 泰 | 四 | 郎 | | |
| 会長 | ■ | 本 | 田 | 正 | 美 | | | |
| 幹事 | ■ | 田 | 中 | 雄 | 三 | 郎 | | |
| 公共イメージ向上・IT委員長 | ■ | 西 | 嶋 | 興 | 生 | | | |

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成 31 年 3 月 14 日 No.2426

玉名 R C メールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページ <http://tamanar.club>

【来訪者の紹介】

玉名市空手道連盟 吉永孝会長

皆さんこんにちは。第 29 回玉名ロータリー杯少年少女親善空手道練成大会のご案内でお邪魔します。今年も玉名ロータリークラブ様のご支援を得て、青少年の健全育成を目的に空手道練成大会を開催する運びとなりました。通算 29 回目を数え、毎年盛会となり広く県下の青少年が集まる大会となっております。

大会スローガンを【千鍛万練】(せんたんばんれん)と定めております。この言葉は宮本武蔵の著書である「五輪書」に登場する言葉です。

一千日 (約 3 年) 一つのことを稽古し続けることを「鍛」といい、
一万日 (約 30 年) 一つのことを稽古し続けることを「練」というわけです。

「鍛」と「練」の違いは、辞書によると、「鍛」は金属を打ち鍛えること、「練」は絹糸をねることとあります。千日の稽古は粗削りながらの形作りで、万日の稽古はより完成度の高い仕上げを目指すことという解釈もあるようです。空手道は言うまでもなく礼節と信義を重んじ、正しい技の練磨を通じ、強健な身体と健全な精神を養成するスポーツであり、この記念すべき大会を一つの契機と考え、今後、益々の空手道振興に邁進する覚悟であります。当日、皆様のご出席のほどお願い申し上げます。



第29回玉名ロータリークラブ杯

少年少女空手道練成大会

開催日 2019年4月7日(日)

9時開会

場 所 天水町体育館

玉名市天水町小天7237-1



【会長の時間】 本田会長

こんにちは。先週の熊本RC80周年式典に参加されました皆さんお疲れ様でした。二次会に熊本南RCさんのお店へ行って楽しい時間を過ごしました。今月のガバナー月刊なのですが、3月は「水と衛生」月間です。現在世界が直面している状況は・・・



◎衛生面 ・衛生的なトイレや水設備を利用出来ない人が約2.5億人います。衛生設備や安全な水が飲めず、毎日1400人の子どもが命を落としているそうです。

衛生面の解決策として、

- ・下水やタンクに汚水が流れる水洗式トイレを設置して衛生設備を改善する。教育を通じて正しい衛生習慣を推進する。石けんで手を洗い下痢を減らすことが出来ます。

◎水質改善・アフリカのへき地に住む女性達は毎日6時間かけて水を汲みに行かなければならない人たちがいます。きれいな飲み水が利用できない人は、約7億4800万人います。

水質改善・飲料水の解決策として、

- ・雨水を溜めて飲み水にしたり帯水層へ還元するシステムを導入する。家庭で安全な飲み水を得る為の手段として浄水フィルター、太陽熱消毒、凝集剤などを提供する。

水と衛生に関する国際奉仕事業として2720当地区では・・・

- ・毎年セブ島の小学校に給水タンクを寄付(大分南RC)
- ・タイとの交流で飲料水供給事業を実施(熊本西南RC)
- ・フィリピンとの交流で水保全のためのトイレ増設(熊本西南RC)
- ・タイチェンライ山岳民族への浄水設備支援(熊本江南RC)等が実施されています。

わたくし仕事からみでひとつ。統合合併されました玉陵校区ですが、玉名市のホームページに小学校跡地の公募が出てました。うち小田小学校跡地が落札されてます。が、三ツ川・月瀬・梅林がまだのようです。

【幹事報告】 田中幹事

- 熊本東 RC より例会変更が来ています。日時：4月2日（火）19：00「花見家族例会」の為変更
場所：ダイニングカフェ彩
- 熊本中央 RC 例会変更のお知らせが来ています。日時：4月12日（金）⇒4月10日（水）18：30～
合同例会のため。場所：ANA クラウンプラザホテル熊本のニュースカイ
- 熊本西 RC より例会変更・取り止めが来ています。日時：4月9日（火）⇒4月10日（水）18：30～
合同例会のため。場所：ANA クラウンプラザホテル熊本のニュースカイ
4月30日（火）定款第8条第1節に基づき休会
- 2018-19年度 RI 第2720地区「地区大会記録誌」が来ています。
- 八代東 RC 創立30周年記念式典のご案内が来ています。開催日：5月18日（土）13：00～
会 場：八代ホワイトパレス 締切り：3月28日（木）

【委員会報告】 田原会員

熊本 RC の80周年式典の報告をさせていただきます。戦前から活動されているので、言葉には言い表せないご苦労があったので、たいへん重みのある式典でした。現在、100名近くの会員数の熊本 RC さんですが、今回の記念事業が素晴らしいんです。学童施設への寄付が900万、交通センター跡道路に桜並木を造るそうで、財団からの寄付も含め2千万の規模になるとか、とても立派な記念事業だと思います。講演会では蒲島知事と村井宮城県知事をパネラーに迎えてのディスカッションでした。お二人は松下政経塾で蒲島知事が先生で、村井知事が生徒というご関係だったそうです。面白かったのは村井知事が「仙台市から空港への電車路線を造るのに10年を費やした」、に対して「三里木から熊本空港への JR 延長計画はうちは1年で決まりました」とまあ自慢話ではないんですが笑。しかし東日本大震災と熊本地震、様々な経験をお二人なだと感心した次第です。とても有意義な1日でした。





【出席スマイル報告】 大石委員長

本田会長・田中幹事・・・玉名市空手道連盟吉永会長様のご来訪心から歓迎致します。

福田会員・上田士会員の私の履歴書、楽しみにしています。

田畑さん・・・玉名市空手道連盟吉永会長様のご来訪心から歓迎致します。福田会員・

上田士会員の私の履歴書楽しみにしています。

吉永さん・・・玉名市空手道連盟吉永孝会長様のご来訪心から歓迎致します。

吉岡さん・吉田彰さん・鶴田さん・福田さん・西嶋さん・堀本さん・・・玉名市空手道連盟

吉永会長様のご来訪心から歓迎致します。

中嶋さん・・・先日は、仕事の都合で欠席しました。ソーリーです。

松崎さん・古賀さん・・・申し訳ありません欠席します。

前回までの累計 ￥666, 000

今 回 ￥14, 000

合 計 ￥680, 000

| | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------------------|--|
| 本日の出席 | 会員数 | 53 (50) 名 | 欠席者 | 浅地 深見 浜田 広瀬 井上 古賀 児玉 松崎 宮本浩 村田 前田 宮本徹 野田 小関 志賀 杉谷 坂梨 品川 瀧川 上村 上田継 山田司 山田勝 山口 山村 吉田光 |
| | 出席数 | 24 名 | | |
| | 出席率 | 0.48% | | |
| 前回の出席 | 前回出席数 | 23 名 | 前回の メイク アップ | 深見 井上 中嶋 小関 田畑 吉永 |
| | 修正出席数 | 29 名 | | |
| | 修正出席率 | 59.18% | | |
| 出席規定適用免除者 | | | 6 名 | |

【今後のプログラム予定】

3月21日（木） 休会

3月28日（木） 馬山中央 RC 調印式 18:00～ 会費 7,000 円

【本日のプログラム】 私の履歴書

◎福田洋会員

皆さんこんにちは。福田洋です。私の履歴書ということで平成最後のこの時期に自分の半生を振り返る機会をいただき、とても感謝しています。また人前で自分の半生を語るということは初めての経験ですがどうぞよろしくをお願いします。

はじめに、簡単に現在の職業や家族そして公職や趣味などをお話しさせていただきます。私は現在42才です。

職業は今年で創業58周年になります、岱明運輸株式会社の代表取締役を務めています。東日本大震災が発災した

8年前の平成23年に就任しました。そしてその翌年、平成24年の3月、13才年下の理沙と結婚しました。子どもにも恵まれ、現在6才の長女、4才の長男そして2才の次女と5人家族で岱明町で暮らしています。公職は職業関係では熊本県のトラック協会青年部の会長を務めています。そして地域活動では玉名大俵祭りの実行委員長を2年前より務めています。その他ローターリークラブも含め10種類の業界団体、地域団体に所属しています。趣味は車やバイクが大好きで日曜は夜明けと同時に天水のオレンジロードを走っています。またゴルフも昨年から力を入れ渡邊 太郎さんに道具を選んでもらい皆さんに楽しく教えていただいています。その他、酒も飲みますし、釣りやキャンプなど多趣味ですが、最近は金魚飼育にもハマっています。



お陰様で公私ともに充実した毎日を過ごせているのも、自分を産んでくれた両親をはじめ、生前大切なことを教えていただいた祖父や祖母、青年時代に出会った多くの仲間や先輩、そして、会社で一緒に頑張ってくれている従業員の皆さん、何より家族の支えのお陰で今があることに心から感謝しています。

昭和 51 年 10 月 4 日、父孝臣、母有子の中に、福田家の長男として誕生しました。自営業ですので幼少の頃から祖父や祖母、両親の仕事場で育ちました。当時は運送業の他に縫製工場も営んでいましたので、大きなトラックが並ぶ車庫だったり、すごい数のミシンが並ぶ工場の中の環境で過ごしました。松本学園に入園し、会社からのバス通園をしていましたが岱明運輸のトラックとすれ違うととても嬉しかったことを今でも覚えています。小学校は大野小学校に入りました。その頃は父も母も仕事が忙しく朝も早く帰りも遅いため、比較的余裕がある祖父と祖母にとっても可愛がられていました。

岱明運輸の創業者である祖父と祖母は子供の自分から見てもとてもエネルギッシュでした。「ひろしたちのためたい」と、自分たちで木や石を山から運び出したり自分たちで倉庫の基礎のブロック塀をついだりして、実家でもある大きな家や倉庫を住み込みながらみるみる建てていく姿に、子供心にとっても尊敬していました。ちなみに、この頃すでに学校の文集では将来の夢は『岱明運輸の社長になる』と書いていました。そして平成元年、堀本さんと同じ岱明中学校に入りました。



サッカーなどの部活はやってはいましたが、勉強やスポーツもあまり真面目ではありませんでした。高校は父の母校であり、山田司郎さんや、小山さん、平田さんと同じ東海第二高校に進学しました。熊本市内まで通学しながらラグビー部に入りましたが、半年ほどでやめました。真面目な性格ですが、なぜか真面目でない人たちとも仲良くなるおかげで、この頃バイクややんちゃな遊びに目覚めました。しかし要領が悪く、すぐに見つかり免許は取り上げられ、先生からも心配され何度も親も呼び出されるような高校生活を送っていました。

もちろん成績も下の方でした。しかし高校 3 年の時、高校 1 年の担任の先生がとても心配してくださり、将来会社を継ぐのなら大学に進学しなさいということで 1 年間、2 人の家庭教師をつけて勉強しました。すると急激に成績が上位まで上がり続け、なんとか九州東海大学に進学することができました。しかし大学に入っても今度は車にハマリ、勉強せず、遊んでばかりいました。やはり要領も悪く、小さな交通違反の積み重ねで学生中に運転免許は取り消しになり、進級単位も足りないため、親に相談して東海大学ハワイ校に留学したりもしました。なんとか卒業しましたが、留学で多少価値観は変わったものの、将来に対する考えや成長も感じないまま学生生活を終わりました。こうして学生時代を振り返ってみても、家族にとっても心配や迷惑をかけていたなど改めて反省します。ちなみにこの遊びまくっていた大学時代にその後の人生に大きな影響を受ける山田邦男さんと始めてお会いしました。

卒業後はコネで取引先関係の会社に就職予定でしたが、運転免許がなくなったのを理由に取りやめ、当時祖母が経営していた福田商事という会社で倉庫作業員として働き始めました。そこで働きながら23歳のころに軽運送会社を立ち上げたり、賃貸業に投資してみたり、ここでも祖父や祖母に教えてもらいながら経営や資金繰りの真似事のようなこともはじめました。

今思えばこの頃、祖父や祖母の姿や話にいろんなことを学びました。自分の道を突き進む、信念の強さや誠実さや行動力、そして周囲に対する謙虚さは今の自分の人格にとっても影響を受けていると思います。ちなみに当時から実家で松崎先生ともよくお会いしていました。初代から今も大変お世話になっております。しかし真面目に仕事ばかりしていたわけでもなく、20代後半は険しい悪路を走破する4輪駆動車のレースにハマり、お金と時間を全て注ぎ込むほど夢中になっていました。お陰でその世界では日本一にもなった時もありました。



しかしこんな遊びばかりしてはダメだと、自分も家族も思っていた頃に、祖父が西照寺区長を務めている時に平成18年30歳の時、繁根木神社の節頭の役が回ってきました。その時大好きだった祖父に恩返しという思いで仲間頭に手を挙げました。地域の若い衆をまとめて、老若男女地域一丸となって感動の成功を収めました。この時今までに味わったことのない地域に対する、多くの様々な気づきがありました。

その2ヶ月後、すべての趣味の車を売り払い、玉名青年会議所の門を叩きました。玉名JCに入会してからは、ろくに勉強もせず、遊んでばかりで、外の世界も知らない自分にとって、とても刺激的な世界でした。そしてまたもや仕事もそっちのけでJCにハマりました。しかしこれまでの遊びとは違いました。普段では会うことのない人と出会い、今まで考えもしなかった地域活動を通じて、生涯の仲間や人生の先輩と出会うことができました。

さらにその中でも自分の転機が訪れたのは入会5年後、8年前の東日本大震災でした。発災の翌日から義援金や救援物資を集めました。その時、県内の支援物資の集積所に会社を解放すると手をあげました。1週間後、まだ日本が大混乱の中、10トントラックに救援物資を満載して自らの運転で被災地にまで届けました。その時本当にたくさんの方から「ありがとう」という言葉をいただきました。自分の職業が、自分の行動が、社会のためになっているということを実感した瞬間でした。そしてその時迷うことなく行動できたのは震災の2年前に癌で亡くなった祖父ならば迷わず行動していただろうと思いました。

それから人生の価値観が変わりはじめました。そしてその年に創業50年を機に父と社長交代をしました。そしてその頃、震災活動を応援してくれたのをきっかけに大学生のリーダーだった理沙と卒業の1週間後に結婚することができました。社長就任、結婚、第一子誕生、また創業者の祖母もなくなり、いろんなことがこの時期に重なりましたが、会社の未来、家族の未来、そして地域の未来を本気で考えました。さらに、経験値を積むべくJC活動を通じていろんなことに挑戦していました。

そうしていたら3年前の3月会社で死亡事故がおきました。遺族対応、取引先対応、従業員対応など、最大のピンチを迎えましたが、従業員一丸となり誠実に対応することができました。そしてその1ヶ月後の4月、まさかの熊本地震がおきました。幸い会社も家族も無傷でしたので、その時はそれまで培った経験、ネットワーク、そして運送業としての使命を胸に、全てを駆使して迅速に行動することができました。そうした行動が多方面から評価をいただき、従業員にも恵まれ、いろんな方のご協力をいただき、従業員50人、車両50台、倉庫5000坪の会社に成長することができました。亡くなった祖父や祖母も喜んでくれていたらと思います。

私の夢は岱明運輸の100年を迎えることです。運送業、倉庫業を通じて社会に貢献していきたいと思えます。これからも次の時代のために挑戦し続けたいと思えます。そしてそのためにも職業奉仕を掲げるこのロータリークラブで学びたいと思えますので皆様ご指導のほどよろしくお願ひします。最後になります。人生を振り返り皆様の前で話すという貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。これで私の履歴書を終わります。ご静聴ありがとうございました。

◎上田士史会員

皆さんこんにちは。私は昭和50年3月に生まれその時横島町で上田商店とみかん農家をしていた父はこのままでは食べていけないと思い、玉名でインテリアウエダを開業しました。

家族は会社と家を兼ねたところに住んでおり、幼い時は両親共々大変忙しく泣いたら母乳を飲ませたら泣き止むので、泣いたら与え続けておりましたら栄養が母乳からなくなって栄養失調にもなったそうです。

今でこそ身長も大きくなり体重もだいぶ増加しましたが、中学校ぐらいまではその影響が大分痩せておりました。骨も弱く赤ちゃんの頃は布団につまずいて腕の骨を折ったそうです。その後、家の前にある大倉幼稚園に進学いたしました。

そして玉名町小学校に入学したのですが、1年生の時に家の前からおおくら幼稚園側に渡ろうとしたときに、飛び出して交通事故に遭いました。10メートル位吹っ飛ばされたそうですが奇跡的にも1週間の入院で済みました。その時の思い出から今でも自分の子供と道路渡るときはつい手をつないでしまいます。当時の生活環境は今思えば結構劣悪で会社にはいろんな人が出入りし賑やかでタバコの煙が充満している中での生活でした。そんななかでも私が小学校2年生の時には算数の九九を覚えるのが遅れていた時はスパルタで覚えさせられ、泣きながら特訓させられたのを記憶しております。

夫婦揃っての飲み会も当時多くあり、子供達だけの晩御飯の時も多かったです。その時は出前を頼めるの



が子供達の楽しみでラーメンや天井を相談しながら頼んで食べておりました。

小学校の頃は野球部とボーイスカウトに入っておりまして両方とも商売人の子供達が多かったので、今でも付き合いがある友人が多くいます。

その後玉名中学校に入学し部活も軟式テニス部に入部しまして中学3年生の時には緑蔭学舎に入りました。緑蔭学舎は当時野田先生が教えられておりまして、テストの成績が落ちるとお尻を竹刀で叩かれるというスパルタの塾でありました。そのおかげでちょうど昨日も合格発表がありましたけれども玉名高校に入学することができました。もともと高校にもギリギリで入学したんですけれどもそれに加えて全く勉強しなくなりまして、どんどん成績も落ち409人中406番なんとか進級していくぐらいの成績でした。



それでも大学は父が明治大学に行けというので志望校には明治大学と書いておりましたが先生から笑われる始末でした。それでも楽しく学校生活を楽しんでおりましたが、3年生で部活も終わり一念発起しまして勉強をスタートするものの、全然勉強しておりませんでしたので、どこから手をつけていいのか分からず、どこが苦手なのかも分からない状態でした。

それでもなんかしなければということで英単語だけはかなり覚えまして。それで当然のように熊本予備校に入学し浪人生活がスタートするわけですが、そこで基礎から学び直すことによって劇的に成績が上昇して明治大学商学部商学科入学に合格いたしました。しかしそこで麻雀とお酒を覚えまして、卒業まであと1単位が取れず留年しました。

その時は就職先も決まっておりましたが、留年することが決まった日に両親に電話した時の落胆ぶりは今でも覚えております。その1単位を取るために一年間大学に通いめでたく卒業し熊本ファミリー銀行に入社いたしました。川尻支店と松橋支店にお世話になり、そこで身についた札勘は今だに役に立っております。今思うと決算書の読み方を学んだりいろんな会社の代表にお会いしお話をさせていただけるいい経験になったと感謝しております。

5年間勤めた後、室内装飾ウエダに入社いたしまして2年前に父と代表を交代いたしました。最初の数年は現場でクロスを貼ったりカーテンを付けたりしておりました。毎年3月は年度末で忙しくなり、夜も遅くなることも多いです。嫁とは小中高の一学年下の関係でして昔から知っている関係でした。インテリアウエダに帰ってきてから再開しまして結婚に至るわけですが、妻の父が小学校時代の野球部のコーチだったもので結構怖いイメージでしたが、ご挨拶に伺うとすごく歓迎してもらいトントン拍子で半年ぐらいで結婚いたしました。

子供に長男長女に恵まれていろんなありますけれども幸せに暮らしております。今は熊本地震の影響ですごく忙しくさせていただいておりますが、今後どんな時代になるかわかりません。ただどんな時代になろうとも企業は継続しなければならない使命を持っておりますので一生懸命頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。